

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常に地域の一員であることを念頭に置き、住み慣れた蕪崎で開かれたグループホームで在ろうと意識している。			地域密着型サービスとして、地域の方々に関りや住み慣れた地域での生活を継続するといった部分を意識し、実践できるように努めています。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍であった事もあり、地域との繋がりや地域の一員であるという姿勢や地域との交流は示せなかったと思う。一方でこの先は、地域の方々の認知度を上げたり理解を深めて頂くためのイベントも企画している。			コロナ禍という事もあり、地域とつながる事が出来なかった時期が長かったが、今年の5類移行を契機に、地域の方を呼んでのイベントを行いました。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ここ数年の運営推進会議は、内容を一方的に発信する事が非常に多く、話し合いを行ったり意見をサービス向上に活かすという事は出来ていなかった。だが、2023年7月より集合での開催となる予定なので、改善を図りたいと思う。			2023年7月より、運営推進会議を集合形式で実施しています。ただ、コロナ禍で入居された方のご家族様に関しては、運営推進会議がどのような物が伝わっていない様子もあるので、開催時には案内を送り参加をお願いしていきます。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	連絡を密に取る、といった所が出来ているのかは疑問だが、協力関係を築くようにはしている。			少なからず、市担当者との関係は築けていると思う。認サボなどを行い、これからも協力し合える関係を構築していきたいと思えます。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヶ月に一度、虐待や不適切なケアが事業所内で行われていないかのセルフチェックを行い、上がった内容については『身体拘束廃止委員会』という形で振り返っている。また年に4回、本社より高齢者虐待についての研修を行うように指示があり、全従業員が実施している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記の通り実施しています。また毎月行っているユニット会議においても、入居者様への対応はどのようなものが良いのか常に考え、より良い対応が行えるように努めています。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヶ月に一度、虐待や不適切なケアが事業所内で行われていないかのセルフチェックを行い、上がった内容については『身体拘束廃止委員会』という形で振り返っている。また年に4回、本社より高齢者虐待についての研修を行うように指示があり、全従業員が実施している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記の通り実施しています。また毎月行っているユニット会議においても、入居者様への対応はどのようなものが良いのか常に考え、より良い対応が行えるように努めています。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活自立支援事業や成年後見制度については、多くの職員が知らないまたは勉強不足であると思われる。一方で権利擁護については、認知症ケア、基本的人権の尊重といった部分を通しての実施、活用は行えている。			日常生活自立支援事業や成年後見制度については、多くの職員が知らないまたは勉強不足であると思われる。また、学ぶ機会も持てていません。権利擁護については、定期的な不適切ケアの確認を通じて、振り返りの機会は持っています。

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居契約の際には、一通り網羅した説明が出来るように心がけているが、如何せん全てを説明しようとすると膨大な時間を要する為、一部詳しい説明にはなってしまっている。契約書や重要事項説明書はいずれも一部持ち帰って頂き、不明点等あればご質問を頂くように伝えています。			左記の通り、契約時には読み合わせ、説明を行いながら都度確認させて頂いています。また契約書などは一部お持ち帰りいただいているので、契約後であっても不明点があれば都度おっしゃって頂ける様に伝えています。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアプラン更新の際や電話連絡をした際などに意見や要望等があれば伺うようにしています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族様への電話連絡の際に、要望があれば伺うようにしています。また運営推進会議も集合にて行うようになったので、直接意見をうかがえるように努めています。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	少なくとも3ヶ月に1度は職員と面談をする機会を持っている。			左記の通り職員面談を実施しています。その中で出て来た意見や要望などについては、可能な限り反映、実施できるように努めています。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	上記面談時に職員から伺い、環境整備に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本社で定期的に、職員の帰属意識や満足度を測るアンケートを実施している。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内の研修を受ける機会がありますが、法人外はほぼありません。働きながらのトレーニングや指導は適宜行っています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人外の研修については『こういった物がある』という周知は行いますが、参加するかどうかは個人に任せています。ただし、実務者研修については積極的に取得するように促しています。一方で、ユニットリーダーなどの職員については、実践者研修や管理者研修などがある事を伝え、スキルアップを促しています。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	山梨県内の愛の家合同で行うイベントなどで交流できる機会は多少はありますが、他事業所との職員などと交流する機会はありません。			法人内での交流を持つ機会については、今後増えていく見込みはあるが、他事業所の同業者と交流する機会については現状予定はない。山梨県内のグループホーム協会が主催する研修会などの参加を促していきたいと思えます。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	より良いケアを模索する中で、そういった関係づくりにも努めている。			ケアプランの中で、入居者様と共に作業を行うなどのサービスを盛り込み、職員の方がお手伝いをする立場となるなど、入居者様主体のサービスも提供できるように努めています。
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域密着型であるという意味を考え支援に努めている。			コロナが5類へと移行するとともに面会の制限を緩和し、今までの繋がりが途切れない様に努めています。場所との関係については、ドライブなどの活動を提供する中で、韮崎や山梨のどこどこであるという事を伝え、自分が生まれ育った土地だと認識して頂ける様に努めています。

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

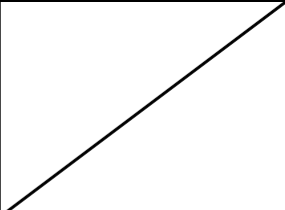
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の関わりやケアの提供を通じ、意向の把握や出来る事、やりたい事の把握に努めている。			一人ひとり違うので、日々の関りと、そこからぼろっと出てくる希望などを拾い上げることを大事にしています。またそういった所で出て来た希望や以降は、ユニットリーダーやケアマネージャーに伝える事でサービスに反映し、ユニットの職員が
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアプラン更新の際や電話連絡をした際などに意見や要望等があれば何うようになっています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	基本的には、ケアプランの更新時にユニットで話し合う他、ご家族様の意向確認も行っていきます。また、ご自身が意向を伝えられる方であれば反映できるように努めますが、それが難しい場合は、職員間で話し合い、その方にとってよりよい生活が送れるようなサービスとなるようにケアプランを変更しています。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々提供したケアや入居者様の様子を記録として残す事で、気づきやケアの改善点などを共有し、毎月のユニット会議でケアプランに活かせるように努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	サービス提供実施記録などを使用しながら、その方に今どのケアが必要なのかといった確認が出来る様にしています。また実施記録のチェック状況や日々の記録からも、介護計画が見直せるようにしています。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その時々生まれるニーズについて、どのようにすれば対応できるのかという事は考えますが、コロナ禍であるという事もあり、他業種のサービスの利用といった事は積極的にには行っていません。			本人の状態やニーズに対してどのようなサービスやケアが必要なのかという事は考えますが、他業種のサービスの利用については、現在利用しているものの他に選択肢が広がる事は殆どありませんでした。また、どのサービスを利用するにしても全額負担になってしまう事も、導入し辛くなっている一つの要因であると思います。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域資源の把握には至っていません。しかしグループホームの中で、如何にしたらより安全で豊かな暮らしがどうしたら送れるのか、という事は考えています。			その方の生活を支える資源として、ボランティアの方に来て頂いてQOLの向上を図るという事は徐々に行えるようにしています。また、ご家族様もその方を支える資源の一つと捉え、豊かな暮らしがかなえられる様に努めています。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	行っています。			入居の際に、かかりつけ医の継続か訪問診療医に替えるかという事はご家族様にお伝えし、納得して頂いた上で医療を受けて頂いております。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、またできるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時、病院の相談員との連携は取れるように努めています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	適切な治療を経て、ホームに戻って来て頂ける様に努めています。退院については、ご家族様の不安などが払しょくできるように説明を行い、安心してホームでの生活が継続できるように努めております。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の際に、重度化した場合の指針やグループホームの体制について説明をしておりますが、そのような事を考える必要がある様な状況になった時には改めて、ご家族様の意向や方針などをすり合わせる場を設けるようにしています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度化された場合は、ホームで対応できることと出来ない事をお伝えした上で、ホームでの生活を送って頂ける様にしています。また適宜適切にご家族様に状況の報告と意向確認を行う事で、安心してホームで生活が送れるように努めています。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事故発生時や急変時には、ユニットリーダーや管理者に報告をする事になっており、行えている。だが応急手当や初期対応の訓練は、十分に行えているとは言い難い。			AEDの使用や胸部圧迫など、知識として持っ ていても実践で使えるかどうかは不明瞭な部分が多い。急変や事故発生時には、上長に報告をして指示を受ける事となっているが、状況によっては上長が駆け付け対応する事もある。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に2回の避難訓練やそれに準ずる訓練や研修を行っている。また、本社が制定したBCPIについて各職員に共有する事で災害に対する知識や対応を身に着ける機会を得ている。地域との協力体制は、もう一つといった所である。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	避難訓練や商家の知識、避難場所やBCPの確認といった事は適宜行っている。地域との協力体制は現在は構築できていませんが、今後、地域の防災訓練などに参加させていただき、関係づくりに努めていく予定です。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	行っています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々、職員同士で気を付けている。特に『自分がどう思うのか』よりも『声を掛けられた側がどう思うのか』といった事を考えて貰うように伝えていきます。また、三ヶ月に一度の『不適切ケアチェック』で、言葉遣いや対応について、職員同士で確認し合える機会を持っています。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	可能な限りその方の意向に沿えるように努めています。一方で、ご自分の意思を示す事が困難な方については、意向を汲めるように普段の関わりやコミュニケーションを大切にしています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	可能な限りその方の意向に沿えるように努めています。一方で、ご自分の意思を示す事が困難な方については、意向を汲めるように普段の関わりやコミュニケーションを大切にしています。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事が楽しみである、という部分には特に気を払っています。調理スタッフとも話しながら、入居者様に如何に食事を楽しんでもらえるかという事は大切にしています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事が楽しみである、という部分には特に気を払っています。調理スタッフとも話しながら、入居者様に如何に食事を楽しんでもらえるかという事は大切にしています。また配膳や下膳については、役割を持ってもらう他、機能の維持といった側面からも、行って頂ける様に努めています。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その時々に応じつつも、極端に摂取量が少ない日が無い様に支援している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	人によって、或いは日によってや環境によって摂取量に大きな差が出てしまう事があります。高カロリーな飲料タイプの補助食品などを活用しながら栄養を摂って頂く他、様々な飲み物を用意する事で、無理なく水分も摂取できるように努めています。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	行っています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご自分でできる方は口腔ケアの促しを行い、そうでない方は歯ブラシを用意する、口腔ケアの介助を行うなど、その方の持つ力に合わせた介助、かわりを行っています。また、週に一度の訪問歯科も活用しながら、口腔状態を清潔に保てるように努めています。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々に応じた対応には勤めていますが、それが必ずしもオムツの使用を減らすという事とイコールとは思いません。不必要なものは減らしていくべきだと思いますが、個々の状態に合わせたケアを提供するという事とは少し違うと考えます。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の能力や状況に応じたケアが提供できるように努めていますが、必要に応じてパッドやリハビリパンツを使用しているため、それを減らすことが必ずしも最良である事とは違うと思います。ただ、不要なものは減らして行けるように、努めていきたいと思っています。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	可能な限り希望に沿えるように努めています。グループホーム、集団生活、職員の勤務時間という制約がある中で、全ての希望に応えられている訳では無いと思っています。			極力希望に添える様には努めています。ただ、人間的な事もあるので、全ての希望には添えていません。その分、入浴の機会には、本人に気持ちよく入って頂ける様に注力しています。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	支援しておりますが、これも設問32同様、全てに於いて対応出来ているかどうかは少なからず疑問ではあります。			可能な限り本人の状況に応じて、本人が安心できるような支援に努めています。全てに於いて対応出来ているかどうかは難しい所ではありますが、そうあるように努めています。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	訪問薬局と連携しながら、支援に努めています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬剤師や看護師と連携を図り、アドバイスをもらったり必要に応じて服薬の相談などを行っています。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	行っています。			常に、笑顔で穏やかに生活して頂くにはどう関わればいいのか、という事は職員がみな考えている事です。生活歴の把握は勿論ですが、新たな楽しみの創出も目指し、日々の関りを行っております。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員の不足、コロナ禍であったという事もあり、満足に提供出来ていなかったと思います。ですがこれから先は、色々なイベントを考え、提供し、少しでも入居者様のQOLが向上するように取り組んでいく予定です。			外出の支援は、これからは力を入れていきたい所です。ですがまだコロナ感染のリスクが高い中で、コロナ禍前のような、日常的な外出支援は難しいと思われます。ドライブや季節ごとの外出イベントなどは、積極的にやりたいと考えています。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	基本にお金は事務所で管理をさせて頂いている。ただ、外気浴などの際に入居者様が自販機でジュースを買いたいなどの要望があった際には、対応している。			基本にお金は事務所で管理をさせて頂いています。ただ、外気浴などの際に入居者様が自販機でジュースを買いたいなどの要望があった際には、対応している他、この先、買い物などに出かける際には、ご自身でお会計などをして頂く事も良いかと思っております。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	応じる応じないは別ですが、そのような働きかけは行っています。また面会についても、ご家族様には通知を出すなどして、コロナ禍以前よりは積極的に働きかけています。			携帯電話を持っていたり、本人から電話をしたいなどの訴えがあった時には対応しています。また手紙に関しては現状は特段行ってはおりませんが、今後は年賀状や暑中見舞いなどを送る事も考えていきたいと思っております。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	全ての方が快適に過ごせる場を目指してはおりますが、共同生活の共有スペースという事で全ての方にとって心地よく過ごせる場であるかどうかは若干疑問です。とはいえ、そのような場に近づけるよう努めています。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居して頂いている方にとって使いやすく、過ごしやすい空間づくりに努めています。貼り絵やカレンダーで日や季節を感じられる様にしています。全ての方の望むようには中々出来ていませんが、不自由さも、他の方と一緒に生活しているからと前向きにとらえられるように関わっています。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その様な暮らしを、職員も望んでおります。そして、少しでも高いレベルでそう在る事が叶う場所である様、努めています。			その様な暮らしを、職員も望んでおります。少しでも高いレベルでそう在る事が叶う場所である様、努めています。
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その様な暮らしを、職員も望んでおります。そして、少しでも高いレベルでそう在る事が叶う場所である様、努めています。			ご本人様からの気持ちを汲み取るだけではなく、入居時にご家族様に記載して頂く『生活歴』に記載されている事項を踏まえた関わりや、ご家族様から得られる情報などをもとに、ケアや日々の関りを適宜改善しております。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その様な暮らしを、職員も望んでおります。そして、少しでも高いレベルでそう在る事が叶う場所である様、努めています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	『どこどこが痛い』などの訴えに対する対応は適宜行っておりますが、それ以外の様子については、日々関わる中で異変があれば、その都度医療食に相談を行っています。その時々状態に応じて、注意して観察するべきポイントや、関わり方についてどうすればいいのかといった事を共有し、日々関わっております。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	グループホームに入居したからといって、生活が不自由であったりやりたい事が出来ないという状態は望ましくありません。今までの生活リズムや習慣を保つ事も『その人らしさ』の実現には大切であると考えます。可能な限りその生活を保ち、また保てるように努めています。			グループホームに入居したからといって、生活が不自由であったりやりたい事が出来ないという状態は望ましくありません。今までの生活リズムや習慣を保つ事も『その人らしさ』の実現には大切であると考えます。可能な限りその生活を保ち、また保てるように努めています。
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の際に、ご本人様が大切にしているものであったり、使い慣れているものを持ってきて頂けるようにご家族様に伝え、ご協力して頂いております。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の際に、ご本人様が大切にしているものであったり、使い慣れているものを持ってきて頂けるようにご家族様に伝え、ご協力して頂いております。それにより、場所の混乱が減ったり、使い方が分からなくて混乱するという事が減る他、ご本人様の安心にも直結していると感じます。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	常に希望に添えているとは言えませんが、出来るような支援は行っています。			現在の大きな課題の一つであります。本人の意向や希望が有る毎に戸外に出かけてしまうと、職員が対応しきれなかったり、フロアに残った入居者様の安全が確保できないといった問題があります。現状は『待っていて貰ってみんなで外に出る』『職員が対応できるタイミングでのみ外に出る』という状況になってしまっておりますが、何が何でも外に出られないという状況はありません。
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	出来る事を継続できるような支援をフロアの職員で考え、ケアプランに盛り込むことで全員が同様の対応、ケアの提供を行う事が出来るようにしています。			出来る事を継続できるような支援をフロアの職員で考え、ケアプランに盛り込むことで全員が同様の対応、ケアの提供を行う事が出来るようにしています。また、本人から希望が有るが実行が難しい場合は、どうすれば出来るようになるのかといった事を職員が考え、提供しております。
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	全員がそうとは限りませんが、そうであるように職員も努めています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	他入居者様と関わる中で会話を楽しんでいたり、他者と楽しみながら活動をしている様子は日々見受けられます。グループホームで、他者と関わりながら生活をするというk+を楽しんで頂けていると思います。

48		<p>本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>近隣や地域との関りといった部分は、この数年弱くなってきてしまっている部分ではありません。これから先、挽回していけるように努めていきます。</p>			<p>コロナの5類移行に伴い、地域の方にも声を掛けたイベントを行いました。今後もそういったイベントを考えたり、前述したような避難訓練などを通じ、関わり、交流の場を創出していきたいと思っています。</p>
49	総合	<p>本人は、このGHIにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>出来ていると思います。全ての方がそう感じて下さっているかどうかは分かりませんが、少なくとも職員はそう思ってもらえるように努めていますので、入居者様やそのご家族様の気持ちとの乖離が無い様に、これからも連携していきたいと思っています。</p>		<p><input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>出来ていると思っています。今後も日々の関りなどを通じ、入居者様やそのご家族様の気持ちと職員や事業所の方向性との乖離が無い様に、運営推進会議や面会時の報告などをしっかりと行い、これからもより一層連携を密にしていきたいと思っています。</p>